

## 1 1. 精神保健福祉士

精神保健福祉士は「精神保健福祉士法」に基づく資格です。本学における資格取得の方法は次のとおりです。  
指定科目を修めて大学（福祉社会学科）を卒業し、精神保健福祉士試験（国家試験）に合格すること。

資格を取得し、登録することによって社会福祉の施設や機関において相談・援助業務等の専門職につくうえで有利になります。  
就職に有利となる主な職場・職種は、次のとおりです。

- ①精神科病院、診療所、クリニック
- ②精神保健福祉センター、保健所（市町村保健センター）
- ③地域活動支援センター、就労継続支援A型・B型、その他就労移行支援事業所等
- ④保護観察所における社会復帰調整官
- ⑤企業における従業員のメンタルヘルスをサポートする専門職

なお、資格取得希望者が20名を超えた場合は、選抜を行います。

### ◆精神保健福祉士国家試験受験の要件となる指定科目（福祉社会学科）

厚生労働省指定科目	学科開設科目	単位数
医学概論	医学概論	2
心理学と心理的支援	心理学と心理的支援	2
社会学と社会システム	社会学と社会システム	2
社会福祉の原理と政策	社会福祉の原理と政策Ⅰ	2
	社会福祉の原理と政策Ⅱ	2
地域福祉と包括的支援体制	地域福祉と包括的支援体制Ⅰ	2
	地域福祉と包括的支援体制Ⅱ	2
社会保障	社会保障Ⅰ	2
	社会保障Ⅱ	2
障害者福祉	障害者福祉	2
権利擁護を支える法制度	権利擁護を支える法制度	2
刑事司法と福祉	刑事司法と福祉	2
社会福祉調査の基礎	社会福祉調査の基礎	2
精神医学と精神医療	精神医学と精神医療Ⅰ	2
	精神医学と精神医療Ⅱ	2
現代の精神保健の課題と支援	現代の精神保健の課題と支援Ⅰ	2
	現代の精神保健の課題と支援Ⅱ	2
ソーシャルワークの基盤と専門職	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ	2
精神保健の原理	精神保健福祉の原理Ⅰ	2
	精神保健福祉の原理Ⅱ	2
ソーシャルワークの理論と方法	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	2
ソーシャルワークの理論と方法（専門）	ソーシャルワークの理論と方法Ⅴ（専門）	2
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅵ（専門）	2
精神障害リハビリテーション論	精神障害リハビリテーション論	2
精神保健福祉制度論	精神保健福祉制度論	2
ソーシャルワーク演習	ソーシャルワーク演習Ⅰ	1
ソーシャルワーク演習（専門）	精神保健福祉援助演習Ⅰ（専門）	1
	精神保健福祉援助演習Ⅱ（専門）	1
	精神保健福祉援助演習Ⅲ（専門）	1
ソーシャルワーク実習指導	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	1
	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	1
	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	1
ソーシャルワーク実習	精神保健福祉援助実習	4

※資格取得の登録期限を過ぎてからの登録・履修の場合は、4年間で資格取得ができないことがあります。